

北の庄沢・兄弟社村 夢の兄弟社村をつくるぞ！！

私立近江兄弟社小学校

北の庄沢をみんなの力で開拓し、世界の何処にもない村をつくるぞ！！

1. 学校の概要

近江兄弟社小学校は近江八幡市の旧市街北部にあり、近くには八幡山や八幡堀など詩情豊かな風景がある。本校は小規模な学校ではあるが幼稚園から高校までを擁するキリスト教主義に立つ近江兄弟社学園の小学校である。



(兄弟社村)

2. 本校の環境教育

本校では、平成13年からスタートした滋賀県の「エコスクール」プロジェクト校として参加し、11年になる。活動の拠点は本学園から北東方向にある北之庄である。近くの北之庄沢ではカヌー体験をしたり、子どもたちが名付けた「兄弟社村」では野外キャンプ場、みんなの学習室(ひみつ基地)、陶芸体験ができる穴窯、米や野菜を育てる田んぼや畑、琵琶湖の生態系とつながっているビオトープなどの施設を整備している。

今日の子どもたちに欠くことの出来ない教育は「体験」である。心と身体のバランスのとれた成長を願って日々、教育に取り組んでいる。自然界のあらゆる生き物を大切にし、命の尊さの分かる子ども、隣人を思いやる優しい心を育成したい。このキャンパスをフィールドにしてダイナミックで創造性に富んだ教育を目指している。

今年度、子どもたちの活動に対して、日本N

PO協会よりビオトープ顕彰委員長賞とジュニアリーダー委員長賞とダブル受賞を頂くことができました。北の庄沢の自然の素晴らしさを子どもたちの力で守り、動物や植物などが集まる素晴らしい村に変ぼうしてきました。今後も世界の何処にもない村を作るために、日々努力していきたいと考えています。



(NPO日本ビオトープ協会・顕彰委員長賞受賞)

3. 主な取り組みについて

[各学年の取り組み]

1年生:「自然の恵みに感謝して」

5年生と一緒に兄弟社村での田植え、稲刈り、脱穀などの体験学習。

ヨモギを摘んでヨモギ団子づくり。サツマイモ・お米

2年生:「自然や身近な物に目を向けて」

兄弟社村での春見つけ、秋見つけ。ジャガイモ栽培。ミニトマト、夏野菜栽培。

茗荷村1日体験学習。

愛知川石拾い体験学習。

牛乳パックより紙漉体験学習

3年生:「日本文化に親しむ」

国語でカルタを学習し、百人一首の名人に来ていただき学ぶ。「3年カルタ」をこの1年間で学んだ内容をカルタにした。

4年生：「そばの研究・朗読劇」

そば栽培・そばの研究・そばの人体に及ぼす力・そば粉を利用した食品の研究。

一人一人の個性の輝きと自主性の開花への挑戦。

5年生：「お米作り・国際交流」

お米作りを1年生と共に田植えから収穫・脱穀まで行う。

国際交流・アメリカ・サンタ・リタ小学校との交流。

6年生：「兄弟社村での野菜作り・陶芸教室」

兄弟社村でのサツマイモ栽培。

穴窯体験・陶芸教室。

修学旅行・見学旅行に向けての学習会。

〔全校で行う活動〕

①北の庄沢クリーン大作戦

毎年、学期に数回、全校で兄弟社村周辺のクリーン作戦を展開している。釣りの雑誌などで紹介されたこともあってか、沢の周辺は釣り客でにぎわうようになった。そのためか、釣り客の落とす缶・ビン・えさ袋・たばこの吸い殻など沢山のゴミが出た。1時間くらいの活動で、ゴミが20袋も集まった。あまりの多さに、子どもたちもびっくり。

そこで、学校だけでなく、地域も加わり「北の庄守の会」ともタイアップして村並び沢の周辺のゴミ拾い・草刈りを展開した。

今後もより自然景観を保つ兄弟社村にしていきたい。

②全校で取り組む牛乳パック回収

何気なくゴミ箱に捨てられていた牛乳パックをこのままではいけないと考え、全校に呼びかけシンフォニーのコンダクター、サブコンダクターが中心となり、各クラスの牛乳パックを回収するようになった。

今では、牛乳パックをハサミで切り、水で洗い、回収できるようにきちっとまとめ回収業者に気持ちよく渡せるようになってきた。今後もこの活動を小学校だけでなく、学園・地域まで広げていければいいなと考えている。

③兄弟社村祭り

兄弟社村ができてから、今年で11年目。村も多くの野菜などの収穫ができるようになった。今年度も収穫感謝祭として兄弟社村祭りを10月27日（土）に行いました。各学年、兄弟社村で栽培収穫したものや加工した物などを販売

したり、クイズコーナーやゲームコーナーなども行いました。また、保護者の店も出たり、学校の環境教育に協力していただいている外部講師の環境レイカーズの島川さんやアメリカ人の陶芸家・ダモンテさん、葦笛の菊井了さんにも参加してもらいました。天候にも恵まれ、楽しいひとときを過ごすことができました。



(第3回・兄弟社村祭り)

4. エコ推進組織

名称（兄弟社村委員会・プロジェクトチーム）
6年生3名・5年生4名・4年4名が代表者として、全校に呼びかけ、子どもたちの声を拾い、年間カリキュラムをコンダクターミーティングにて検討する。

5. 成果と今後

エコスクールを2001年度より発進して今年度で11年目を迎えます。子供たちの環境に対して問題意識が変わってきました。「琵琶湖をきれいにするためにはどうしたらいいだろうか。」「虫たちと仲良く暮らせるところとはどんなところかな。」「自然って人間にとって欠かすことのできないものなんだ。」など北の庄沢の変化とともに子供たちの姿・考え方が変わってきました。また、子供たちの活動に保護者の方々や地域の専門家の人々なども協力してもらえるようになってきました。今後も、北の庄沢（兄弟社村）の変化とともに自然環境を大切にできる子供たちに育ってくれば幸いです。

学校名	近江兄弟社小学校
住所	近江八幡市市井町 177
電話番号	0748-32-3444